

日本チームと藤原投手の世界選手権大会の戦績
【決勝トーナメント 1位・2位戦】

| | | | | | | | | | |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ベネズエラ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 日本 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | × | 2 | |

(投) 染谷

【決勝トーナメント 1位・2位勝者戦】

| | | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日本 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| アメリカ | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | × | 4 | |

(投) 山根一瀬川

【決勝トーナメント ブロンズメダルゲーム】

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 日本 | 0 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 | 12 |
| カナダ | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 |

(投) 染谷一岡村

【決勝トーナメント ゴールドメダルゲーム】

| | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|
| アメリカ | 0 | 0 | 0 | 5 | 2 | 7 |
| 日本 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(投) 藤原投手—山根—染谷

【予選リーグ】

- 日本2-1カナダ
 - 日本5-0台湾
 - 日本4-0オランダ **藤原投手完封**
 - 日本7-0イギリス
 - 日本10-0南アフリカ
 - 日本13-1アルゼンチン **藤原投手先発1回**
 - 日本1-0キューバ
- 7戦全勝で決勝トーナメント進出**

日本リーグで優勝を



藤原直志さん
(藤原麻起子さんの父)

このような栄誉賞をいただくことができ、感謝しています。これも皆さんのおかげ。コツコツやってきた成果だと思います。

私の夢は、麻起子が日本リーグで優勝すること。上野由岐子投手に投げ勝って、ぜひ実現してほしいと思っています。



司会を務めた千葉律子さん(県立一関一高教諭)昭和53年生まれ。千厩町出身。日本女子体育大学卒。静甲株式会社(実業団)を経て、現在、一関一高ソフトボール部監督として、指導に情熱を燃やす。

岩手から全国へ、世界へ できないとあきらめず 今できることを全力で



世界大会の様子や子供たちへのメッセージを語る藤原麻起子さん

世界女子 ソフトボール選手権大会出場報告トークショー

表彰式の後には、世界大会出場報告トークショーも催され、藤原麻起子さんから世界大会の様子やソフトボールをしている子供たちへの熱いメッセージが送られました。

世界選手権の様子

千葉 私は、藤原選手のお姉さんの一歳下の後輩で、中学のソフトボール部でお世話になりました。そのころから妹の麻起子さんを知っていて、それ以来お付き合いをしています。

では、まず世界選手権の感想などを。

藤原 世界選手権では、アルゼンチン戦で先発し、初めて世界選手権のマウンドに立つことができました。緊張した中でも、世界の舞台に触れたこと、そして第1試合に先発させていただいたことを誇りに思います。オランダ戦で先発完投させていたでいて、役割を果たし、チームを勝たせることができました。そしてアメリカとの決勝戦で先発。3回までノーヒットで抑えることができましたが4回につかまってしまつて、アメリカ打線を抑えることができなかったため、悔しい思いをしました。

千葉 開催地は南米のベネズエラでしたが、どうでしたか？

藤原 ベネズエラは、治安が特に悪いといわれている国です。ホテルの部屋に缶詰めという感じでロビーに一人で出ることも許されなかったため、部屋にいても緊張感を持った状態で生活しました。バスで移動する時も軍隊のバイクが4台ついて移動するような状態でした。

夢を持って取り組んで

千葉 千厩小、千厩中、星野高と進んだわけですが、ソフトボールを始めた動機というのは？お姉さんの影響が大きいと思います。

藤原 6歳も離れた姉に対して負けず嫌いというのが小さい時からありまして、姉が始めたピアニ、習字、ソフトボール、全部をまねしました。姉がソフト



熱心に聞き入る会場に訪れた皆さん

実業団で日本一に

千葉 9月から日本リーグの後半戦が始まります。また、11月にアジア大会があります。それに向けての目標は？

藤原 今、私が所属するチームは12チーム中4位です。4位以上で決勝トーナメントに進めるので、まずは4強入りして決勝トーナメントに勝ち残ること。日本一になるためにあと1ヵ月、今やれることを全力でやっていきたいと思っています。その結果でアジア大会のメンバーが発表されることになるので、チームのためにやることが全日本に選ばれることにつながっていくと思

遠まわりもしました。

目標があれば何でも達成できると思います。中学時代も全国制覇するとみんなが言うので、それを貫き通せたことが私の原点です。今日やるべきことを明日にのばすなということを小学生の時から父に言われていたのですが、できないとあきらめずに今できることを全力でやる。夢を持ってやってほしいなと思います。

千葉 ありがとうございます。子供たちに、その夢を持たせるように岩手から全国へ、世界へという目標を持ち、私も頑張ります。お互いに頑張りましょう。ありがとうございます。